

## セブン-イレブン・ジャパンが「犬と暮らしやすいまち」亀岡市と包括連携協定を締結

～ペット共生社会・環境・地産地消の実現へ！締結式に一日店長として“関西盲導犬協会 PR 犬マギーちゃん”が登場！～



株式会社セブン-イレブン・ジャパン（代表取締役社長：阿久津 知洋）と京都府亀岡市（市長：桂川 孝裕）は、2026年3月23日（月）、セブン-イレブンで初めて「犬」を重点項目に位置付けた「包括的連携に関する協定」を締結いたしました。

本協定は、生活に身近な存在のセブン-イレブンと、「犬との暮らし」を施策テーマに掲げる亀岡市が連携し、市民サービスの向上と地域課題の解決を目指すものです。式典後にはセブン-イレブン亀岡インター東店で「一日店長犬」として（公財）関西盲導犬協会のPR犬・マギーちゃんが登場し、店舗視察および盲導犬に関する啓発活動や「ナナコネット」のPRを実施しました。セブン-イレブンは今後も、地域との連携を深め、より一層の地域活性化につながる取り組みを実施してまいります。

### ■連携事項

- (1)犬と暮らしやすいまちに関すること。
- (2)地産地消の推進に関すること。
- (3)教育・子育ての支援に関すること。
- (4)地域や暮らしの安全・安心に関すること。
- (5)世界に誇れる環境先進都市の推進に関すること。
- (6)市民の健康増進に関すること。
- (7)地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること。
- (8)高齢者・障がい者の支援に関すること。
- (9)市政情報及び市の魅力発信に関すること。
- (10)その他前条の目的を達成するために必要な取組に関すること。

## ■協定締結に至る背景と想い

株式会社セブン-イレブン・ジャパンでは、健康・地域・環境・人財を4つのビジョンに掲げ、地域との連携を進める中で全国250以上の自治体（令和8年2月末時点、都道府県含む）と包括連携協定を締結し、地域課題の解決につながる取り組みを進めております。一方、亀岡市では令和5年度より「犬と暮らしやすいまち事業」に取り組み、マナー啓発や環境整備、情報発信を通じて、犬も人も暮らしやすいまちづくりを進めています。今回、全国で唯一「犬との暮らし」を施策テーマに掲げる亀岡市と、セブン-イレブンとして初めて「犬」を重点項目に位置付けた包括連携協定が実現しました。

また、両者は令和4年に「ペットボトルリサイクル事業に係る協定」を締結し、プラスチックごみの削減に向けた取り組みを進めてきました。既存の取り組みを一層深化させるとともに、地産地消、教育、福祉、健康等の新たな分野へと連携を広げ、さらなる地域活性化につながる取り組みを実施してまいります。

## セブン-イレブンで全国初「一日店長“犬”」が登場

### ■「包括的連携に関する協定」締結式概要

実施日：3月23日（月）

名称：亀岡市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括的連携に関する協定

### ■公財）関西盲導犬協会のPR犬・マギーちゃんが店舗でPR

実施日：3月23日（月）

場所：セブン-イレブン亀岡インター東店



協定締結を記念し、（公財）関西盲導犬協会のPR犬・マギーちゃんが「一日店長犬」に就任。締結式への出席後、セブン-イレブン亀岡インター東店を訪問し、店舗視察および盲導犬に関する啓発活動や「ナナコネクト」のPRを実施しました。

■ ナナコネットに関西盲導犬協会の取り組みを応援

「ナナコネット」とは Apple Pay の nanaco で貯めたポイントを、1 ポイントから特定の「推し」（応援先）へ寄付・プレゼント出来る、セブン・カードが実施しているサービスとなります。また、アプリ上で nanaco の券面を限定デザインに変更出来ます。今回、亀岡市との包括連携協定をきっかけに、関西盲導犬協会と連携し、4 月 13 日（月）より盲導犬育成活動への寄付を目的としたナナコネットをスタートさせます。



ナナコネット HP : <https://www.nanaco-net.jp/nanaconnect/>